

寺報

平成29年(2017)孟蘭盆会第124号(1)

発行 福島市田沢字寺前18
長秀院・仲興寺
TEL 024(548)1240
FAX 同上
ホームページ <http://www.choshuin.jp/>
e-mail info@choshuin.jp/

編集責任 渡辺 祥文



盂蘭盆会

— 暑中お見舞申し上げます —

お盆は正式には、孟蘭盆会といえます。略して「お盆」となりました。中国で作られたお経である「仏説・孟蘭盆経」が由来とされますが、中国の祖霊信仰に日本の農耕儀礼が交じり仏教に取り入れられ、中国と日本で広まりました。現在までに約千五百年の歴史を有すると言われています。お盆には、亡き人々も、生きている人々もみな里帰りします。みなが集まる懐しく楽しい一時です。お盆の大切な一時をみなで語り、先祖とわたしたち、そして生きているものの「絆」をかみしめて過ごしたいものです。

案内板

●長秀院開闢四百年記念
復興六地藏尊のみ入れ開眼入魂式
八月六日 午後三時
於 正面駐車場

盆踊り大会

●長秀院（長秀院護持会主催）
八月十五日の夕べ
●仲興寺（清水町青年会主催）
八月十五日の夕べ

※例年どおりの開催です。雨天の場合は、当日に町内を中心に発表いたします。多くの皆様の参加をおまちしています。

仏教会主催とろう流し

八月十七日の夕べ
県庁裏限畔において例年通り開催されます。

平成二十九年 孟蘭盆会

山主 拝





長秀院開闢四百年記念事業

ナチュラルガーデン

「看花庭」開園

茅葺き東屋

「長松亭」建立

今般の四百年記念事業の一つであるナチュラルガーデンの整備と茅葺き東屋の新築工事は二月二十六日の地鎮祈禱会、三月四日の上棟式、三月十八日のぐし祭りを経て茅葺き工事、そして五月二十八日にはなでなで地蔵等の入魂開眼法要を含めて開園式を行なうことができました。

東屋は本格的で立派な茅葺屋根となり、長秀院の前身である「長秀庵・長松庵」から「長松亭」と命名、またナチュラルガーデンは「看花庭」と命名いたしました。東屋の脇にはなでなで地蔵さんがいらつしゃいます。

法要後連日、誰かが見学散策されています。ここにご報告し、またいつでも市民開放の庭ですのでお散歩ください。



復興六地蔵尊鑿入式
 開眼入魂式のご案内
 八月六日(日)午後三時より

四百年記念事業の一つである正面駐車場内の「復興六地蔵」の建立の鑿入式と開眼入魂式を修行いたします。これは、皆様にも願いをこめて鑿を入れていただきたいからです。暑いときですが、せっかくの機会ですのでおいで下さい。参列の方々は一鑿入れていただきます。

うら ぼん え 于盆蘭盆会総供養会

(お盆の総供養会)

長秀院・日時 平成二十九年八月十二日(土)

午後四時より

・場所 長秀院慈雲閣において

仲興寺・日時 平成二十九年八月十三日(日)

午後四時より

・場所 仲興寺本堂において

お盆の総供養会をおつとめ致します。

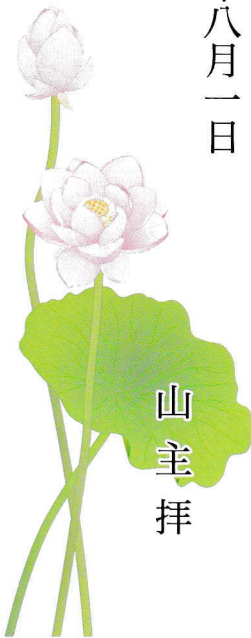
供養参列の方は日時を確認の上ご来山下さい。また新盆供養も

あわせておつとめ致します。

なお、流灯会の申込もその折にお願い致します。

平成二十九年八月一日

檀信徒各位



山主 拝

ゴミ持ち帰り運動継続中

護^ご美^み運動

長秀院墓地・仲興寺墓地

この十三年間、総代世話人会等において、「ゴミの持ち帰り運動」を決定し、展開しております。

墓地内のゴミ箱を全て撤去し、皆様にご協力頂きました。おかげさまで、きれいになりました。

福島市内寺院がこの方式にどんどん転換していますので、長秀院・仲興寺も「ゴミ持ち帰り運動」を継続展開してまいります。

特に供物が熊や猪などの野生動物のエサになることも問題なので、お供え後はその場で頂くかお下げ頂き持ち帰り頂くようお願いいたします。

何卒、みなさまのご協力を今後とも引き続きお願いいたします。

山主 拝

今年の子供坐禅会



◆七月三十一日 蓬萊学習センター こども広場



※一昨年実施した際の写真です。

行事案内

八月十二日(土) 午後四時

長秀院孟蘭盆供養会(総供養・新盆供養を行います)

八月十三日(日) 午後四時

仲興寺孟蘭盆供養会(総供養・新盆供養を行います)

八月十三日(日)～十六日(水)

孟蘭盆会

八月十五日(火)

盆踊り大会(八月十五日の夕べ)

八月十七日(日)

流灯会(福島市仏教会主催)

県庁裏隈畔にて

※本年もとうろうを置ुकかたちとなります。

おねがい

お盆前後は行事も多く、住職が不在がちになります。種々の相談等でお急ぎの場合は電話またはFAXにてご確認下さい。

電話 〇二四一五四八一二四〇
FAX 右同